

第29回鹿児島県高等学校新人駅伝競走大会要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟・一般財団法人鹿児島陸上競技協会・鹿児島県教育委員会
- 2 後援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会・南さつま市・南さつま市教育委員会
吹上浜海浜公園・南日本新聞社
- 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟陸上競技専門部・南さつま市陸上競技協会・南さつま市体育協会
- 4 期日 (1) 開会式 令和5年2月 9日(木) 14:00 かせだドーム
(2) 競技 令和5年2月10日(金) 10:30 男子スタート 13:00 女子スタート
(3) 閉会式 令和5年2月10日(金) 15:00 かせだドーム
- 5 コース 別紙参照(吹上浜海浜公園発着)
<男子>6区間 32.0km
1区8.0km 2区3.0km 3区5.0km 4区5.0km 5区3.0km 6区8.0km
<女子>4区間 14.0km
1区4.0km 2区3.0km 3区3.0km 4区4.0km
- 6 チーム編成 1校1チーム
男子…正選手6名 補欠3名 監督1名
女子…正選手4名 補欠2名 監督1名
- 7 競技規程 (1) 2022年度日本陸上競技連盟競技規則・駅伝競走規準および本大会申し合わせ事項による。
(2) タスキは肩から脇の下にかけ、引き継ぎは中継点より進行方向20mのゾーン内で行われなければならない。
(3) 車や人による伴走および飲食物の補給、その他の援助を行ってはならない。伴走およびこれに類する紛らわしい行為があった場合は失格の対象とする。
(4) レース中に走者が不慮の事故で競技を中止した場合は、次走者を最終走者出発2分後に出発させる。その際、当該チームの総合記録はオープン扱いとするが、事故のあった区間以外の区間走者の記録は認める。
(5) 選手は道路の中心線より左側を走らなければならない。ただし、警察官または係役員の指示がある場合は、それに従う。
(6) 大会運営に支障があると判断した場合、繰り上げスタートを実施することがある。
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、(2)について全国高等学校体育連盟競技専門部における別途規程が定められている場合は、その規程に従うことを原則とする。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
 - 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- 9 参加資格 (1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校の在学生在で1・2年生に限る。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
(2) 年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める(「合同チーム参加届け」を提出)。
(5) 部員不足によりチーム編成が困難な学校は下記により、同じく部員不足の学校による合同チームでの参加を認める(事前に専門委員長に問い合わせること)(「合同チーム参加届け」を提出)。
①部員数が男子は6人未満、女子は4人未満の場合とする。

- ②チーム編成においては、計画的に合同練習を実施できる近隣の学校同士を原則とする。
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室（以下「支援教室」という。）とその設置高等学校（以下「設置校」という。）は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める（「合同チーム参加届け」を提出）。
- ①加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則13条に従い大会参加を認める。
- ②チーム順位、区間順位も認める。
- (7) 2チーム以上編成可能な学校は、複数チームの参加を認める。ただし、オープン扱い（チーム順位、区間順位とも認めない）となる。大会参加負担金は、実人数分負担することになる。
- (8) 転校・転籍後6か月未満の者は参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむを得ない場合は県高体連の認可があればこの限りでない（「大会出場許可申請書」を提出）。
- (9) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (10) 参加資格の特例による学校（生徒）の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおとりとする。
- (11) 外国人留学生の参加については、エントリーは1校2名以内とし、出場については1区を除く区間で1名とする。

10 参加申込 参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 令和5年1月20日（金）16:30まで必着（封筒に競技名を朱記する）。
- (2) 申込方法 当該学校長の責任において、所定の参加申込書により、申込書（公印使用）2部（1部は写しでも可）とメール、両方法での申込みとする（※正式書類申込後のメールでの変更は受け付けない）。

(3) 申込先

①申込書（公印使用） ※2部作成（1部は写しでも可）

鹿児島市谷山中央八丁目4番1号（〒891-0141）

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛（TEL099-268-8391）

②メール

kkoutairen@yahoo.co.jp 問合せ先 辻田征洋（武岡台高校）

- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなかった場合（学校単位）は、速やかに競技専門部委員長及び県高体連事務局に連絡し、「大会出場辞退届」を高体連事務局に提出する。

11 大会参加負担金

- (1) 参加申込生徒一人当たり500円とし、参加申込書に記載された選手数（補欠だけの選手及びオープン参加の選手も含む）を乗じた額とする。
- (2) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手分の金額を徴収する。
- (3) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

12 オーダー 出走オーダーは、所定の様式によって、2月9日（木）11:30～12:00に監督会議場の受付に提出し、監督会議時に発表するものとする。

13 表彰 団体・各区間の3位までを表彰する。

14 監督会議（引率代表者会議）

2月9日（木）13:20 吹上浜海浜公園事務所会議室（※無断欠席は棄権とみなす）

15 その他

- (1) 申込み締切日以降の申込みは、一切認めない。
- (2) 大会中の事故は応急処置のみで、一切の責任は負わない。
- (3) 参加校の監督・選手は、開会式に参加すること。
- (4) タスキは各校で準備する。
- (5) 所持品はバッグ等に入れ、名札をつける。
- (6) アスリートビブスは専門部で準備し、受付の際に配付する。
- (7) 宿泊を必要とする学校は、各学校で手配してください。
- (8) 道路事情によっては、コース変更があり得る。
- (9) 連絡事項等がある場合は、県高体連事務局のホームページに掲載する。